

NYUCONS

(New YUbinbango CONversion System)

新 郵 便 番 号 付 番 シ ス テ ム

使用の手引き

(UNIX 版)

2005 年 7 月 1 日 V2.00
2009 年 7 月 1 日 社名変更

日本アイ・ビー・エム・ビズインテック株式会社

はじめに

この資料は NYUCONS について、システムの基本的な考え方、使用に当たっての注意事項等をまとめたものです。
機能解説書と併せてご使用ください。
内容につきましては、全ての仕様について網羅しているものではありませんので、予めご了承ください。

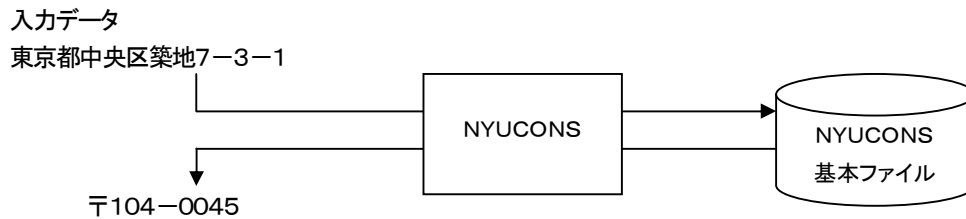
目次

1. NYUCONSシステム概要.....	2
(1)NYUCONS システムの考え方.....	2
(2)統一処理.....	4
2. NYUCONS使用の注意点.....	6
(1)京都通称住所.....	6
(2)第2項目での郵便番号付番.....	9
(3)存在しない住所が入力された場合の郵便番号付番.....	10
(4)統一処理による同一町域の場合の郵便番号付番.....	10
(5)丁目と番地にわかれる町域についての郵便番号付番.....	10
付. 用語の解説.....	11

1. NYUCONSシステム概要

(1) NYUCONS システムの考え方

NYUCONS はお客様の保有される漢字住所を入力とし、NYUCONS基本ファイル(用語の解説参照)の情報と比較を行ない、7桁の新郵便番号を付番するシステムです。



入力された漢字住所は、原則、都道府県、市区町村、町域・大字(細分化が発生しているケースで丁目・小字、番地)に分割され、基本ファイル内に格納された住所情報と比較を行ない郵便番号を取得します。

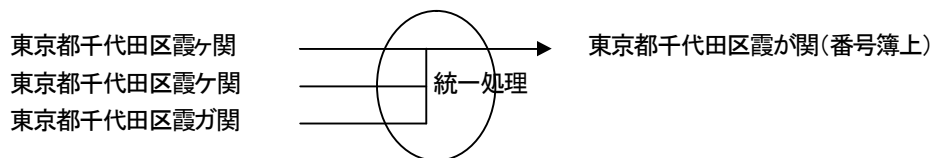
東京都中央区築地7-3-1 を入力した場合

都道府県:	東京都	} 基本ファイルとの比較
市区町村:	中央区	
町域・大字:	築地	
郵便番号:	104-0045	
郵便番号の補足住所:	7-3-1	

処理は上記のように入力された住所を、都道府県から順次解析、基本ファイルとの比較を行ない郵便番号を決定します。

しかし、この方法だけでは数々のバリエーションで表記されている、住所情報に郵便番号を付番するには限界があります。入力された住所の表記が不完全であったり、基本ファイルで保有する文字列との間に違いがあると、郵便番号が取得できないことになるからです。

このためNYUCONSでは、入力された漢字住所を予め整備、基本ファイル内の情報と比較、マッチングを行いやすい文字列に変換後、実処理を行います。これを統一処理と呼びます。



統一処理は、外部からパラメータとして指定する方式をとっておりますので、お客様の保有される住所データに合わせた処理の変更も可能としています。

NYUCONSは入力された住所を整備(統一処理)した後、基本ファイルに格納された郵便番号簿データと文字の先頭から比較、マッチングを行ない郵便番号を決定するシステムです。

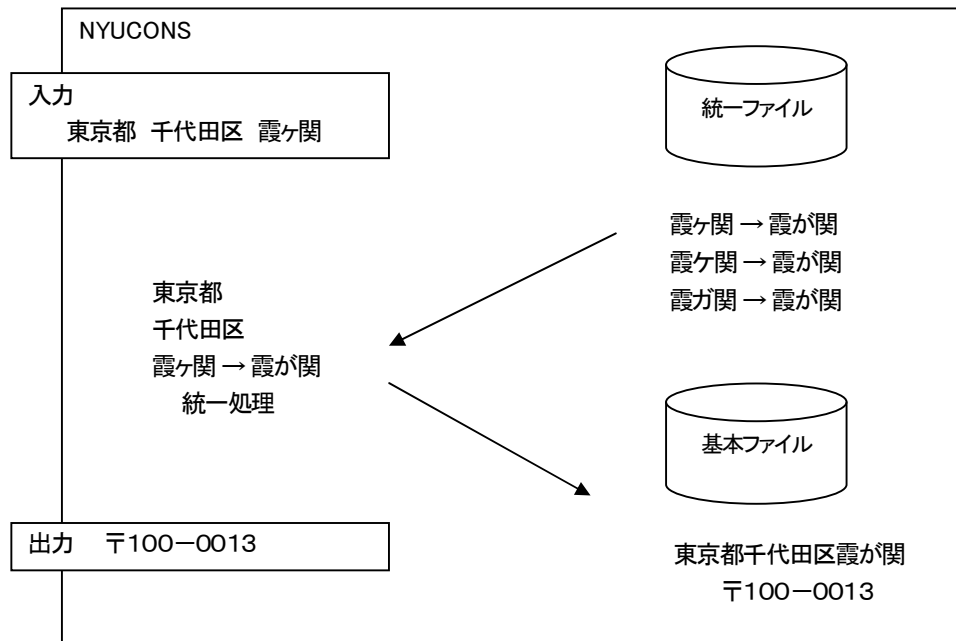
入力住所の表記が郵便番号簿の表記と100%同じなら、郵便番号の付番結果は100%正しく得ることができます。

しかし、住所の表記はいつも郵便番号簿と同じではありません。NYUCONSでは統一処理によって付番率を高めていますが、最終的な**付番結果の精度は入力住所の精度に依存しています。**

(2) 統一処理

(1)で述べたように、入力住所と基本ファイル内の情報とのマッチング率を上げるため、入力住所を予め整備する処理を統一処理と呼びます。

統一処理は、入力住所文字列を統一ファイルとして外部から指示した文字／文字列で置換え、基本ファイル内の住所文字列と同じ文字に変換しますので、ユーザ毎の特異な入力形態に対応させることも可能になります。



この例では、“霞ヶ関”という文字列に対し、統一処理を実施

統一ファイルは、基本ファイルと共に月次メンテナンスデータとしてお届けするシステム部分と、各ユーザで登録いただき、DD 連結してお使いいただくユーザ部分に分かれます。

システム部分には現在までのテスト、その他で検出された一般的なパターンが設定されておりますのでこの部分だけでお使いいただくことも可能です。

システム部分には以下のようなパターンが登録されています。

- ・住所表記のバリエーションの統一
- ・旧新文字の統一
- ・大字／字の有無の統一 等

統一ファイルは順次データとして読み込まれ、先行する内容から優先的に処理されますので、ユーザ設定の統一ファイルを追加する場合、システム部分との調整が必要となることがありますので、注意が必要です。

ユーザ部分の登録を行った場合、月次メンテナンスデータ内のシステム部分を毎月反映するか否かも検討が必要です。(システム部分に追加、削除が発生した事によって、ユーザ部分の動作に影響が出る可能性があるからです。)

また、状況に応じシステム部分の前や途中に追加することも可能ですが、思いがけない動作をすることがあります。

統一ファイルのユーザ設定を行った場合、十分なテスト実施後、本番運用を行ってください。

2. NYUCONS使用の注意点

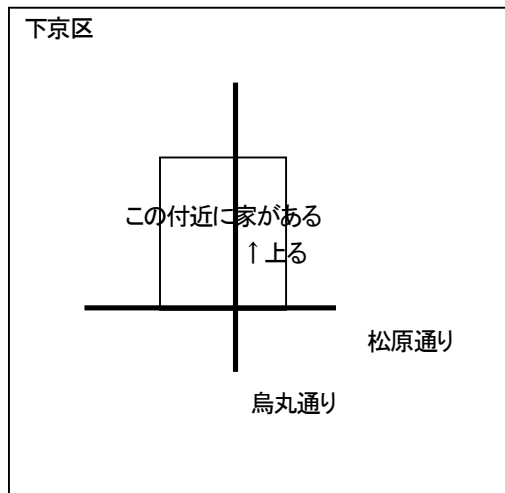
(1) 京都通称住所

京都市の中心部では(特に上京区、中京区、下京区、東山区)交差する2つの通りの名前を使って、住所を表します。

京都市 下京区 烏丸通り松原上る 189-2

これは、烏丸通りと松原通りの交差点の、烏丸通りに面した北側を表現しています。

京都では、通称を使用した住所表記が広く一般に使用されており、これがシステムによる郵便番号の付番を混乱させる原因になっています。



目的の家が面している通りを、始めに表記するルールになっています。

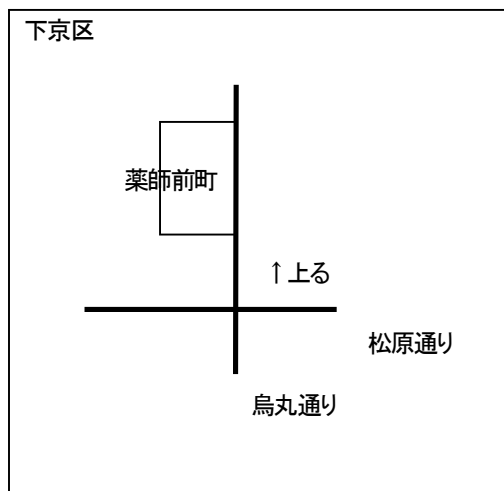
従って、
烏丸通り松原上る (下る)
松原通り烏丸東入る (西入る)
の2つが存在します。

新郵便番号制では、公称に対し郵便番号が付番されているため、通称住所からでは郵便番号を付番することが出来ません。

NYUCONSを使用する場合でも、必ず公称住所が必要となります。

京都市 下京区 烏丸通り松原上る 薬師前町 189-2 または

京都市 下京区 薬師前町 189-2



京都市における住所表記は、記述者によって多くのバリエーションがあり、ここで述べているのは、あくまで一般的な表記方法となっていますが、その上で京都市における住所表記を大きく分類すると

- ① 京都市 ××区 通称 公称 番地 方書
- ② 京都市 ××区 通称 番地 方書
- ③ 京都市 ××区 公称 番地 方書

通称の表記は

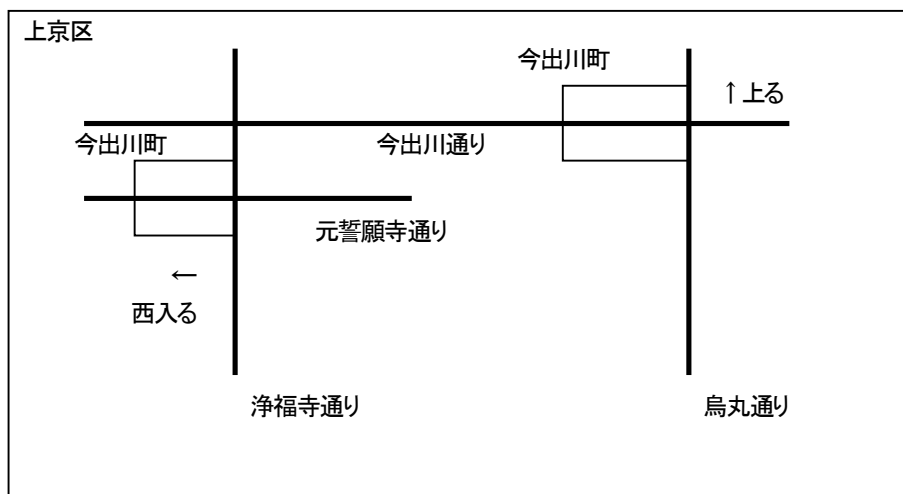
通り名1 通り 通り名2	上る（上がる、上ル） 下る（下がる、下ル） 東入る（東入ル、東入） 西入る（西入ル、西入）	通り名1、2間の”通り”は省略 されていることがあります。
---------------------	--	----------------------------------

となります。

また、京都市には同じ区の中に、同じ名称の町域が複数存在することがあります。このような地域では、通称と公称が併記されていないと、町域を特定できない場合があります。

京都市 上京区 烏丸通り今出川上る **今出川町**
 京都市 上京区 元誓願寺通り浄福寺西入る **今出川町**

上記、**今出川町**は別々の地域として存在します。このため、通称が表記されていないと町域（郵便番号）を特定することは出来ません。



京都市において郵便番号を付番する上で、もう1つの問題点は、公称町域名と同じ名前の通称名が存在することです。

京都市 中京区 車屋町（車屋町通り）
 京都市 下京区 堺町（堺町通り） その他、多数
 これも、体系的な付番を阻害する大きな要因となっています。

(3)存在しない住所が入力された場合の郵便番号付番

住所情報の中には誤った表記をされたり、行政区画の変更等で、使われなくなった表記が存在します。NYUCONS では、原則、1996年4月に郵政省から CD-ROM で提供された、郵便番号／住所情報から基本ファイルに格納しておりますが、それ以前の住所や郵便番号簿に記載されていない住所は、マスター内に存在しないため、解析・判断することが出来ません。

1. で述べたように、NYUCONS システムは、入力された漢字住所を前方から解析していく方式をとっています。このため、基本ファイルに存在しない住所であっても、たまたま前方一致でマッチングしてしまう住所を入力しますと、期待すべき結果が得られない場合があります。

郵便番号簿

東京都 中央区 築地 〒104-0045
入力住所 ("築地川公園" を築地以外の場所にある通称と想定)
東京都 中央区 築地川公園 〒104-0045
("築地" まで解析し付番、 "川公園" 以降が補足と判断)

(4)統一処理による同一町域の場合の郵便番号付番

前述してありますように、NYUCONS は、統一処理により入力住所を予め整備し、基本ファイルと比較しますが、その結果、同一市区町村内の町域名が同名となる現象が生じます。

下記の場合は、いずれも町域名が '中島' となります。

例

千葉県 木更津市 中島 (〒292-0008)
千葉県 木更津市 中の島 (〒292-0839)

このような場合、NYUCONS は処理コード=16とし、郵便番号の小さい方を返します。
(上記の場合は 〒292-0008)

(5)丁目と番地にわかれる町域についての郵便番号付番

町域が下記のように、丁目と番地の分かれる地域については、番地の郵便番号を優先郵便番号として取り扱います。

大阪府 東大阪市 菱屋西 (丁目) (〒577-0807)
大阪府 東大阪市 菱屋西 (番地) (〒577-0051)

このような場合、NYUCONS は実在の丁目以外は、処理コード=16とし、番地の郵便番号を返します。
(上記の場合は 〒577-0051)

付. 用語の解説

- **町域 (大字)**

市区町村内の区画の名称、原則、新郵便番号が付番される単位。

東京都 中央区 築地 〒104-0041

- **丁目 (字)**

町域内の区画の名称、新郵便番号が細分化された地域で、丁目(字)に対し、新郵便番号が付番されているケースがある。

東京都 品川区 北品川 (1~4丁目) 〒140-0001

- **番地**

市区町村、町域、丁目などの地域毎に付番された土地を示す番号。新郵便番号が細分化された地域で、番地に対し、郵便番号が付番されるケースがある。

東京都 新宿区 戸山 (3丁目 18・21番) 〒169-0052

- **NYUCONS 基本ファイル**

NYUCONS が付番処理で参照する、住所文字列と対応する郵便番号が格納されたファイルで、郵便番号の更新に対応し、毎月マスター形式で供給されます。

マスターは住所の構成要素に合わせ、都道府県(名前順、コード順)・市区町村(索引1、索引2、データ)・町域(索引、データ)・丁目(索引、データ)・番地・京都公称、の11種類のファイルから構成、1996年4月以降の郵便番号データが格納されます。

- **通称住所 (京都を除く)**

行政上正式な住所ではないが、広く一般に使用されている住所。

新郵便番号制では、原則、郵便番号付番対象外ですが、地域によって通称住所に郵便番号が付番されている地域も存在します。

住所コードをお使いの場合、住所コード上の住所と郵便番号簿上の住所(通称)に違いがあり、郵便番号が付番できないケースがありますのでご注意ください。

- **都道府県名が省略された同名市区町村/町域の処理**

NYUCONS では、市区町村名から表記(都道府県名の省略)された住所についても郵便番号の付番を可能にしています。

ただし、全国には同名の市区町村/町域が存在しますので、この場合に限り、旧郵便番号を参照し、新郵便番号の決定を行います。(本件以外では旧郵便番号は参照しません。)

また、都道府県の省略は COREC2 との組合せによって、誤った付番を行なう可能性が高くなりますので、ご注意ください。

第2項目での郵便番号付番のために追加されたデータは、同名の市区町村／町域処理対象ではありません。旧郵便番号を指定していても、期待する郵便番号が付番されないケースがあります。今後は、旧郵便番号が指定不可能な地域が増加することも考えられます。

NYUCONS の入力住所にはできる限り、都道府県名の表記をお願いします。

・ **町域名の1文字チェック**

漢字1文字の町域と同じ文字を持つ町域が存在する場合、その町域と同じ文字を持つ(先頭から)全ての入力データに対し、処理コード=16を設定します。

郵便番号簿

東京都 世田谷区 砧	〒157-0073
東京都 世田谷区 砧公園	〒157-0075

入力住所 (1文字チェックを行う)

東京都 世田谷区 砧	〒157-0073	処理コード=16 (正しい住所)
東京都 世田谷区 砧公園	〒157-0075	処理コード=20 (正しい住所)
東京都 世田谷区 砧山	〒157-0073	処理コード=16 (誤った住所)

入力住所 (1文字チェックを行わない)

東京都 世田谷区 砧	〒157-0073	処理コード=20 (正しい住所)
東京都 世田谷区 砧公園	〒157-0075	処理コード=20 (正しい住所)
東京都 世田谷区 砧山	〒157-0073	処理コード=20 (誤った住所)

1文字チェックを行った場合、正しい住所(正しい付番結果)であっても、処理コード=16が設定されてしまいます。逆に、チェックを行わないと"砧山"のような同じ文字を持つ誤った住所に対しても、"砧"の郵便番号を付番し、処理コード=20が設定されますので、チェックの有無、付番結果の取り扱い方法には注意をお願いします。

また、本チェックは2文字以上の町域住所(玉川／玉川台 等)には行われません。

・ **町域名の文字補正機能（みなし処理）**

町域の文字検索の際、正しい名称では”町”や”村”が必要な町域に対し、”町”や”村”がない住所であっても郵便番号を付番する機能です。

郵便番号簿

東京都 新宿区 内藤町 〒160-0014

入力住所（町域名の文字補正を行う）

東京都 新宿区 内藤 〒160-0014 処理コード=20

入力住所（町域名の文字補正を行わない）

東京都 新宿区 内藤 〒160-0000 処理コード=10

注意 都道府県が省略された住所データに対し、町域名の文字補正処理を使用すると、予想できない郵便番号を付番することがあります。
この機能は、原則、使用しないでください。

郵便番号簿

東京都 北区 中里 〒114-0015

神戸市 北区 中里 〒651-1103

入力住所（町域名の文字補正を行う）

北区 中里 〒651-1103 処理コード=20

（東京都が省略されている） （神戸市の郵便番号を付番）

逆に、”町”や”村”が必要ない町域に表記されている場合、”町”や”村”を補足部分と判断し、郵便番号を決定します。（この機能は、町域名の文字補正とは無関係です。また、郵便番号が細分化されている場合、付番ができないことがあります。）

入力住所

東京都 北区 中里町… 〒114-0015 処理コード=20

（町…以降が郵便番号の補足）

- ・ **優先郵便番号**

処理コードが”15”または”16”の場合、NYUCONS が設定する郵便番号が優先郵便番号です。優先郵便番号はシステム的な規約に基づき付番しますので、付番結果の精度は低くなっています。優先郵便番号が付番されるケースには以下のパターンがあります。

- a) 入力データの不備
郵便番号が細分化された地域で、丁目や番地の情報が入力住所に存在しない。
(処理コード=15)
- b) システム的な限界
郵便番号が細分化された地域について、丁目や番地の情報が、システム処理の限界を超えて表記されているため、警告を行っている。
(処理コード=16)
- c) 特別な処理の実施
第2項目からの付番等、特殊な処理を行ったため、警告を行っている。
(処理コード=20)

優先郵便番号が付番された住所データ／郵便番号は、再検査対象としてください。

- ・ **大字、字が付加、または、省略された住所**

新郵便番号簿上は全て省略されていますが、正式な住所では、大字・字が付加されています。

NYUCONS では、統一処理の中で”大字”や”字”等の冠文字を判別して、削除した上で基本ファイルとマッチングしますので、原則、大字・字の有無は郵便番号付番に影響を与えません。

入力住所に大字・字が存在した場合でも、NYUCONS から返される住所は、大字・字を除外した文字列となります。